



# 原子力産業新聞

2011年8月25日  
平成23年(第2587号)  
毎週木曜日発行  
購読料1年分前金(消費税、国内送料込)  
会 員 9,500円(1部220円)  
非会 員 15,000円(1部350円)  
(当会会員は年会費13万円に本紙購読料の9,500円を含む。1口1部)

発行所 日本原子力産業協会

〒105-8605 東京都港区虎ノ門1丁目2番8号 虎ノ門平塔タワー9階 郵便振替 00150-5-5895  
電話 03(6812)7103 FAX03(6812)7110 ホームページ <http://www.jaif.or.jp/> メールアドレス [shinbun@jaif.or.jp](mailto:shinbun@jaif.or.jp)

昭和31年3月12日第三種郵便物認可

## 菅政権 原子力輸出継続

### ベトナム「日本から輸入」再確認 円借款も柔軟に適用

高橋千秋外務副大臣が八月十日と十一日、新政府発足直後のベトナムを訪問し、ホアン・チュン・ハイ副首相に松本外相と海江田経産相連名の同副首相宛の書簡を手渡し、福島原子力発電所事故後の教訓を反映した、より高い安全水準の原子力発電所を提供していきたいと改めて伝えたのに対し、同副首相からは「日本の技術力に信頼を置いている。ベトナムでの原子力発電所建設に日本の技術を取り入れたい」旨の発言を得た。高橋副大臣の訪越は、同政府新体制発足直後に行つたもので、福島事故後も日本の原子力技術に、引き続き全幅の信頼を置いていることが明らかになった。

高橋副大臣は、ハイ副首相のほかに、ウー・カイン越日友好協会会長、タイ交通運輸相、ウオン商工省副大臣らとも会談し、ハイ副首相と同様の発言を得た。回国では三日に新政権が発足した。

菅内閣が自民党の小野寺五典・衆議院議員の質問書に対する答弁書で、

菅内閣が自民党の小野寺五典・衆議院議員の質問書に対する答弁書で、

国名	交渉者名	対象プロジェクト	炉設計	2国間協定
ロシア	日立(優先交渉権)	ピサギナス発電所	ABWR	未締結
トルコ	東芝(優先交渉権)	シノップ発電所		未締結
ベトナム	国際原子力開発会社(建設パートナー)	ニン・トゥアン第二発電所		衆院提出済み
ヨルダン	アトメア(三菱重工/仏アレバ社)ほか2社とともに応札	マジダール発電所	ATMEA1	参院先議で衆院審議中
米国	三菱重工	コマンチエピーク3、4号	US-APWR	日米原子力協定あり
	三菱重工	ノースアナ3号	US-APWR	
	東芝(事業者は4月に投資打ち切りを決定)	STP3、4号(中止)	ABWR	

\*日露、日韓原子力協定は署名、衆院提出済み

菅内閣が自民党の小野寺五典・衆議院議員の質問書に対する答弁書で、

菅内閣が自民党の小野寺五典・衆議院議員の質問書に対する答弁書で、

### 「原子力安全庁」閣議決定

環境省・外局に 安全規制組織を統合

政府は十五日、原子力安全規制に関する組織改革の基となる「原子力安全規制法」の閣議決定した。規制と利用の分離の観点から、原子力安全・保安院の扱う安全規制業務のうち、原子力部門を、経済産業省から切り離し、内閣府の原子力安全委員会の機能とも統合した「原子力安全庁」(仮称)を、環境省の外局として新設する。新組織の二年四月設置を目指し、法案整

菅内閣は海外における原子力発電の受注を成長戦略の重要な要素として

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

菅内閣の国際協力に対する方針

### この一週間の出来事

18日(木)～24日(水)

- 原子力機構が放射能放出を1割減試算(22日)
- 柏崎刈羽7号が定期検査入り(23日)
- 深野保安院長が福島県知事と初会談(23日)

### 原産新聞の紙面から

- ◇国内ニュース
- 畑村事故調査委員長が会見、ヒア状況報告(2面)
  - 泊3が営業運転再開、福島事故後初(2面)
  - 福島県が風評被害解消でイベント開催(4面)
  - NHKがETV特集の一部誤報で訂正(4面)
- ◇海外ニュース
- 米社がペルフォンテ1の建設再開を決定(3面)
  - ヨルダンの入札で3社が財務提案書提出(3面)
  - ベトナム政府、国家電力開発計画を公表(3面)

## 世界で最も信頼されている原子力産業情報誌

Nuclear Fuel / ニュークリアー・フューエル

プラッツ・ニュークリアー・フューエルは、全世界の核燃料サイクル情報を網羅した情報誌です。原子力産業界の政策や価格動向について鍵となる情報を、隔週で提供しています。

Nucleonics Week / ニュークレオニクス・ウィーク

1960年の創刊以来、プラッツ・ニュークレオニクス・ウィークは原子力発電業界の意思決定サポートツールとして、業界に不可欠な産業ニュースを正確かつ客観的にお伝えしています。

弊社サービスについてはプラッツ東京オフィスまでお気軽にお問い合わせ下さい。  
営業代表番号(担当:新藤・吉川)/03-4550-8300 Eメール/[tokyo@platts.com](mailto:tokyo@platts.com) ホームページ/[www.platts.com](http://www.platts.com)



### プラッツについて

プラッツはニューヨーク証券取引所に上場するマグローヒルカンパニーズの一員で、エネルギーや金属市場の情報を配信する世界最大規模を誇る独立系通信社です。